



長 崎 県
中 小 企 業 家 同 友 会

DOYU

ニューズ
21

E-mail jim@nagasaki.doyu.jp
 U R L http://www.nagasaki.doyu.jp

本部事務局 長崎市栄町1-20 大野ビル5F ☎(095)822-0680 FAX (095)824-4623

「私たち中小企業家が長崎を牽引していく！」
～地域と共に生きる長崎同友会 会勢600名を達成しよう!～

第43回定時総会

日 時：4月19日(土) 15時
 会 場：ホテルニュー長崎



4月19日(土)長崎市 ホテルニュー長崎にて第43回定時総会が開催されました。北松浦支部津崎さんのスローガン唱和の後、松尾代表の挨拶があり、司会の長崎支部浦上地区会金田さんから指名された、長崎支部出島地区会岩崎さんが議長として登壇いたしました。第1号議案として西村専務理事から前期の活動報告、吉田財務委員長から決算報告、福井監事より監査報告がなされました。第2号議案「規約改正」では、「同一企業名における複数名入会に関しては、2人目以降の入会金を一会費10,000円とする」旨が、続いて第3号議案では今期の役員が承認され、第4号議案では今期の活動方針案、予算案も無事承認されました。

第1部が滞りなく終了し、第2部では中同協副会長、三重同友会顧問と長く同友会を牽引されてこれ



た(株)宮崎本店 代表取締役 宮崎由至さんに「今こそ中小企業が切り拓く!～デフレ時代、老舗企業の取った戦略と実践～」のテーマで記念講演をいただきました。お酒の製造メーカーとして自らの色々な事業戦略と戦術例をお話いただく中で、変化する時代を正しく読み解く事、同友会をプラットフォームとしてとらえ、活用する事に気付く事、そして気付く事だけでなく実践する事の大切さを熱くお話いただきました。また、事業承継では「組織と資金の承継」をすることが大切で、そのためにも戦略的人事をとり、後継者育成に努めるべきだという考えには、参加した会員各位より、自社のビジョンをあらためてしっかり持ち、今後取り組んで行く事を強く実感できたという声が多数聞かれました。同友会で学び、そして実践に繋げるその

目次

第43回定時総会	1	九州・沖縄ブロック事務局長会議 参加報告	9
支部総会・例会報告	3	新書籍のご案内・中同協刊行物案内	10
新理事紹介	7	全国大会案内・会員活躍	11
新入会員紹介	8	6月例会案内	12
委員会活動一覧	8	理事会報告(抜粋)	13
福岡同友会 新会員フォローアップセミナー 参加報告 ..	9	会員消息・会員数	14

サイクルを続けて来られたその姿勢に、あらためて継続する事の大切さと先を見て柔軟に舵取りをしていく中小企業の強さを感じることができました。

第3部の懇親交流会では多数のご来賓の方も交え、退任、新任役員の紹介、サプライズの登壇で一言タイムなど終始笑いと、しかしその中に長崎同友会の更なる結束を確認し、盛会のうちに幕を閉じました。

「私たち中小企業家が長崎を牽引していく！～地域



と共に生きる長崎同友会 会勢 600 名を達成しよう～」という今期のスローガンのもと、長崎同友会の4つのスローガンを軸に2014年度の皆様のご活躍を祈念いたします。

(文責 事務局 峰)



■ 第43回 定時総会 来賓一覧

(順不同)

長崎県 産業労働部長	松尾 英紀 様
長崎県 産業労働部 産業政策課長	中野 嘉仁 様
長崎市 商工部長	尾上 泰啓 様
長崎商工会議所 会頭	上田 恵三 様
長崎県商工会連合会 会長	宅島 壽雄 様
長崎県産業振興財団 専務理事	宇戸 真二 様
長崎県中小企業団体中央会 事務局長	山田 誠治 様
長崎県信用保証協会 常務理事	川本 一成 様
日本政策金融公庫 長崎支店 支配人 中小企業事業統轄	林 秀光 様
日本政策金融公庫 長崎支店 国民生活事業統轄	鶴丸 真介 様
商工組合中央金庫 長崎支店 支店長	平井 洋一 様
十八銀行 本店営業部 副部長	木下 欣吾 様
親和銀行 取締役常務執行役員	前田 良治 様
NCC長崎文化放送 取締役営業局長	西 義光 様
長崎外国語大学 事務局長	川原 仁幸 様
長崎純心大学 キャリアセンター室長	岩永 洋 様

■ 祝電・メッセージをお寄せいただいた皆様

(順不同)

佐世保市長	朝長 則男 様
島原市長	古川隆三郎 様
長崎県経営者協会 会長	尊田 雅弘 様
商工組合中央金庫 代表取締役社長	杉山 秀二 様
親和銀行 頭取	吉澤 俊介 様
長崎新聞社 代表取締役社長	本村 忠廣 様
中小企業家同友会全国協議会 会長	鋤柄 修 様
三重県中小企業家同友会 代表理事	服部 一彌 様

長崎支部 総会報告

日 時	4月26日(土) 午後5時30分
会 場	ホテルニュータダ
内 容	長崎支部総会 浦上・出島地区会総会



今年もGW初日に長崎支部総会が開催されました。昨年度から支部総会の前に、浦上地区会・出島地区会の各地区会総会が支部総会に準じた内容で開催されました。

支部総会の中牟田さんの司会で開催。スローガンは、現在マレーシアで新規ビジネスに取り組んでいらっしゃる浦上地区会の山下さんが元気いっぱい唱和されました。最初に前年度まで支部長を務められた濱田さんから挨拶がなされました。濱田前支部長は7年間県理事を務めていただきました。献身的に長崎支部のためにご尽力いただいたことに頭がさがります。ありがとうございました。

支部会員数201名、出席者数58名、委任状78名。定数確認で支部総会が成立することが宣言され総会がスタート。浦上地区会宮崎さんが議長に指名され議事が進みました。2013年度活動報告と決算報告および監査報告が満場一致で承認され、2014年度役員案も



承認されました。続いて2014年度新支部長に選任された出口新支部長から活動方針案、池田総務委員長から予算案が提案され、こちらも満場一致で承認されました。出口新支部長は同友会3つの目的（よい会社、よい経営者、よい経営環境をつくろう）実現のため①委員会活動のさらなる活性化②経営フォーラム成功に向け支部一丸となり取り組む③両地区会の活動をサポートできる仕組みを作り構築、実践しますと力強い決意表明をされました。これで支部総会は終了し、引き続き会場を移し懇親交流会が開催されました。

出島地区会中原さんの司会のもと、池田副支部長(新浦上地区会会長)の乾杯挨拶でスタート。池田副支部長からは『同友会には(はい)と(イエス)しかないと教わりました。皆さんも積極的に役を受けてください』との言葉がありました。途中、今回経営フォーラム実行委員長を務められる出島地区会山口憲男さんより決意表明と協力依頼があり、最後は中村副支部長(出島地区会会長)から、今回退任された濱田前支部長、町田貴代人前副支部長にねぎらいの言葉があり一本締めで締めくくりました。

(文責 池田 義徳)

大村支部 総会報告

日 時	4月25日(金) 午後6時30分
会 場	長崎インターナショナルホテル

総会において議事1号議案から3号議案まで慎重審議のもと無事承認されました。2013年度は大塚真一支部長の初年度。初々しく、熱のこもった雰囲気の中、大村支部は中小企業振興基本条例の制定をはじめ、会員の増強など大きな実りのある一年を終えることができたと思っております。

支部長2年目となる本年度も新設の委員会を設けるなど更なる会の活性化、会員のための更なる会の充実を目指していきます。又、制定された中小企業振興基本条例がより確固たるものになるよう、責任を持って



関わっていく重要な年であろうと思っております。

総会後の委員会ミーティングでも各々の活動、役割について入念に確認されました。懇親会では、退任・

新任役員の紹介、新入会員の紹介が行われ、設けられた委員会PRタイムでは、本年度に向けての各委員会の熱い思いを聞くことができました。2014年度、大村支部の素晴らしいスタートの日となりました。

(文責 西 隆治)



諫早支部 総会報告

日 時	4月22日(火) 午後7時
会 場	諫早観光ホテル 道具屋



諫早支部の総会は、先月末に亡くなられた、故山田圭一会員(株)松新代表取締役への黙祷から始まりました。

その後、一年前の総会から導入された握手タイム、参加会員全員と握手するうちにみんなの顔は笑顔で溢れます。そして、スローガン唱和！元気いっぱいです。昨年11月より体調を崩されていた酒見支部長も復帰し、2014年度の総会がスタートしました。

すべての議案を満場一致の溢れんばかりの拍手にて採択した後、委員会ごとに分かれ、「魅力ある支部にする為に」の討論テーマで、グループ討議を行いました。様々な意見が飛び交いましたが、中小企業家同友会における各人のモチベーションが重要であると…。そこで、モチベーションを上げていくには、例会だけの参加だけではなく、各委員会の委員会活動を充実して会員相互の関わりを密にしていく事が大切であるとの意見に、各会員の思いは同じようでした。

最後に、各委員長より、今年度の意気込みを発表していただき2014年度諫早支部はスタートを切りまし

た。今年度は他支部への関わりも多くしていきたいと思っておりますので、他支部の方々、諫早支部の会員が乱入した折には宜しくお願い致します。

(文責 前田 義幸)



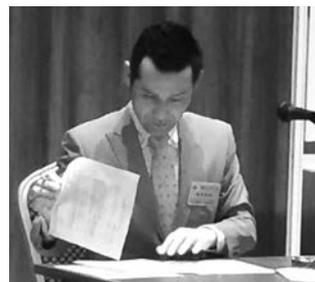
島原支部 総会報告

日 時	4月23日(水) 午後7時
会 場	シーサイド島原

新体制となる島原支部の「2014年度 総会」が開催されました。

スローガンは、本多勝一郎さんが堂々と皆さんをリードされ、素晴らしい唱和でした。

支部長の敷島広太さんの挨拶の後、定数確認で総会



成立が確認され、議長として横田耕詞さんが選出されました。議事録署名人の選出後、議事に入りました。

第1号議案の2013年度活動報告及び決算報告を柴田雅史さんが活動のしおりを参考に丁寧に説明され、監査役の三田茂樹さんより監査報告がなされまし

た。異議なく拍手で承認されました。

第2号議案は、支部長の敷島広太さんより役員改選の経緯を説明され、しおりに記載された役員案が承認されました。

第3号議案は、新支部長となられた上田五月男さんより2014年度の活動方針案が説明され、組織づくりに重点を置く、中でもグループ制を導入し、担当例会の運営を目指す。そしてその組織づくりの経緯もそれぞれの会社で参考にしていただきたい、と決意表明され、全会員の協力を依頼されました。その後、梅澤浩総務委員長から2014年度予算案が説明され、承認さ

れました。

最後はグループごとに分かれ、今後の運営・連絡について打ち合わせ等を行い解散となりました。

特に「2013年度 経営フォーラム」を鳥原支部で担当し、無事に終えたことの満足感や安堵感が垣間見えた総会となりました。

前支部長の敷島広太さん大変お疲れ様でした。鳥原支部は2014年度から、新支部長の上田体制となります。

(文責 荒木 亮)



佐世保支部 総会報告

日 時	4月25日(金) 午後7時
会 場	九十九島観光ホテル



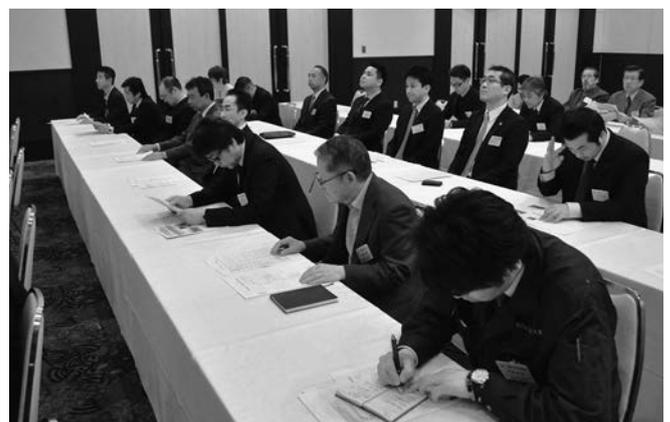
九十九島観光ホテルにおいて第19回佐世保支部定期総会が開催されました。定数99名に対し委任状を含めた出席者数71名につき、当定期総会は有効に成立しました。

横石たまきさんの司会のもと、原田良太さんのスローガン唱和にはじまり、江口陽一支部長のあいさつの後、川上利夫さんが議長及び府川正樹さんが議事録署名人となり議事が進行しました。2013年度活動報告及び収支報告並びに2014年度役員選任案、活動計画案及び収支計画案の全ての議案が満場一致をもって可決されました。

総会終了後、懇親会が行われました。新入会員バッジ贈呈の後、山領進新支部長のあいさつ及び乾杯があり、ひとときの歓談となりました。宴もたけなわとなったところで、退任役員のあいさつ、新年度委員長活動方針発表があり、例会皆勤賞該当者表彰、支部功労者表彰と続きました。今回の支部功労者表彰は永末勝宏さんでした。永末さん、おめでとうございます。松尾慶一代表理事の中締めにより懇親会

は成功裡に終了しました。

(文責 東島 誉志)



北松浦支部 総会・例会報告

日 時	4月24日(木) 午後7時
会 場	サンパーク吉井



さる4月24日に「北松浦支部第13回定時総会」が開かれました。

昨年度の活動報告、決算報告がなされ、引き続き役員改選が行われました。

3年間支部長を務めてこられた富川さんが勇退され、新支部長として、池野さんが選出されました。

富川支部長、本当にご苦勞様でした。

また、池野支部長より今後の抱負が述べられました。今までよりなお活発な活動を通して、会員企業が更に成長できるよう具体的に取り組んでいく、との事です。

池野支部長のもと、会員が一丸となって支部拡大に



つとめ、より充実した企業活動ができるよう協力しあっていききたいものです。

総会のあと、引き続き例会が行われ、「税理士法人アップパートナーズ」の大橋さんによる「経営と税についてPart2」と題して研修が行われました。

今年度の税制の改正について、例を示しながら、分かりやすく説明をしていただきました。法人税の引下げ等、今後も注意深く税制の行方を追いながら、税金対策を考えていかなければならないと考えさせられる研修内容でした。

例会のあと懇親会が行われ、旧役員の慰労と、新役員の間で今後の活動について熱く語られ、実りある例会となりました。

今年度も北松浦支部は、池野支部長のもと、会員がひとつになって、より大きな目標に向かって頑張っていこうと思います。

(文責 和田 清房)



青年経営者会 例会報告

日 時	4月17日(木) 午後7時
会 場	プライムステージ
テ ー マ	「デザイン事務所って!？」
報 告 者	デザイン アルジュナ 代表者 笹田 健一 会員 (長崎支部 浦上地区会)

今月はデザイン事務所を経営されているデザインアルジュナの笹田さんに報告していただきました。時津で生まれ、時津で育ち、長崎を大好きな笹田さんのデザイン事務所立上げのきっかけですが、なんとなく目的が見えず過ごしていた学生時代にアルバイトを通してマーケティングの面白さに気付き、地元の印刷会社の営業マンとなり印刷物やweb制作の受注をしながらお客様の販促のお手伝いをしていたそうです。色々な問題があり悩んでいた時期に学生時代の先輩である現在一緒に仕事をしているデザイナーと再会し



「大好きな長崎のために地域貢献・地域活性化や自分たちの技術を提供したい!」という思いからでした。そして2008年にデザイン事務所を立ち上げられ、小さな事務所だから出来る、お客様のすぐ傍で何度も話し相談出来る身近な存在でありたいという考えのもとお仕事をされています。

報告の中で、よく経営者の方から「広告に求めているのは経済的効果。経営の役に立たないことをしても

経費の無駄遣い。」という言葉が聞かれるそうです。ですが笹田さんは『広告におけるデザインの意味とは目的（＝経済的効果）を達成する為の一連のプロセスのことを指し、飾り立てることではなく本来の魅力を最大限に磨き上げて行く事こそが私たちの仕事です。』とお話されていました。そして今後の展開として、会社の法人化なども進めて行かれるそうです。

グループディスカッションは「あなたの会社の強みと弱みは何ですか？」というテーマに沿って話し合われ、あらためて自分の会社の強みと弱みについて考えることが出来ました。参加した各会員さんからも自分が思っていないようなところが以外に強みになっていた事や社員さんとのコミュニケーションや雇用形態などが問題になっているという話しも出されていました。

PCのトラブルや参加者が少なかったのが課題です

が、今回も事前にシミュレーションを行い、より分かりやすく内容の濃い例会が開催できたと思います。

(文責 山口 善也)



2014年度 新理事 紹介 (今期新任の方のみ)



役職名

経営・労務担当委員長

氏名

吉澤 健

(株)ヤマハマリン西九州
代表取締役
長崎支部 (浦上地区会)

抱負

各支部委員さんのご協力を頂きながら、同友会活動の『三つの目的』に向けた取組みをします。第4次ビジョンの1年目は、活発に活動を継続されている大村支部の皆さんから理念づくりをTTPすることで、より多くの会員さんの経営理念づくりを応援します。また1泊2日の経営指針策定セミナーを、いこいの村長崎にて開催します。1年間、よろしくをお願いします。

(TTP = 徹底的にバカる)



役職名

情報広報委員長

氏名

永末 勝宏

STSOL
代表者
佐世保支部

抱負

今年度、情報広報委員長を務めさせていただきます、佐世保支部の永末勝宏です。

広報誌やe-doyuの活用等、会員の方々のご協力があった初めて機能するものだと思います。力足らずで、会員の方々にはご迷惑をおかけすることも多々あると思いますが、精一杯頑張らせて頂きます。よろしくをお願いします。



役職名

仲間づくり委員長

氏名

杉本 誠二郎

スギセイフーズ(有)
代表取締役
諫早支部

抱負

前期、全国一位の純増率という好成績を果した増強デーの意志を引き継ぎ、会員の意志統一のサポートとして力を入れて今期も3回開催いたします。増強の大切さ、そしてまた、退会防止。もう一度、目の前にいる大切な会員仲間達のご苦労、変化をお互い理解いただけるような仲間づくりに取り組んでいきたいと思っています。



役職名

ビジョン委員長

氏名

山口 武啓

(有)サンエイフーズ山口
代表取締役
島原支部

抱負

本年度より理事を務めさせていただきます。まだ、新米で右左わからず務めさせていただきますが、本年度より第4次ビジョンがスタートしましたので5年後同友会・会員のみなさんがより良い姿になるように頑張らせて参りますのでご指導ご鞭撻の程宜しくお願ひ申し上げます。



役職名

長崎支部長

氏名

出口 一隆

ソニー生命保険(株)
長崎 LPC 第 1 支社 営業所長
長崎支部 (浦上地区会)

抱負

こんにちは。今期長崎支部長を務めさせていただきます出口です。大役ではございますが、同友会発展のため精一杯がんばる所存です。どうぞよろしくお願いいたします。さて、今年経営のフォーラムは長崎支部の担当です。フォーラム実行委員会のメンバーを中心に、皆様の記憶に残るフォーラムを目指して、すでに準備は始まっています。その内容は…… 乞うご期待！10月24日。「NAGASAKI ROYAL CHESTER HOTEL」でお待ちしております。



役職名

北松浦支部長

氏名

池野 晋一

(株) 酒の一斗
代表取締役
北松浦支部

抱負

長崎県中小企業家同友会の3つの目的に沿って1、よい会社をめざす 2、よい経営者になろう 3、よい経営環境をめざすをスローガンに実直に行動を起こします。会員相互のその人となりが十分に理解し、補完し合う北松浦を作るべきと考えます。個性を尊重し個性を活かし個性を財産とする理念があればこそ、成長戦略の再生ができると信じています。会員各社の有意義なアイテムに成る事に注力します。

新入会員の皆さんです<5月入会>

(敬称略)

支部名	大村支部		
氏名	とくだみのる 得田 稔		
企業名	得田プロセス管理経営		
役職名	代表者		
企業住所	〒856-0835 大村市久原2丁目1201-28		
TEL	0957-52-9136	FAX	0957-52-9136
業種	経営コンサルタント		
企業PR	働く人と企業がお互いに成長し続ける健全な経営基盤作りをお手伝いします。		
スポンサー	益田 智行		



支部名	諫早支部		
氏名	やまくちだいすけ 山口 大輔		
企業名	(株) 環境エコグリーン		
役職名	統括部長		
企業住所	〒854-0002 諫早市日の出町2039-5		
TEL	0957-22-2033	FAX	
業種	廃棄物処理収集運搬業		
企業PR	私共の会社は、諫早市内において事業系一般廃棄物をはじめ産業廃棄物の収集と運搬を営んでいる会社です。		
スポンサー	杉本 誠二郎		



委員会活動一覧 (4月1日~4月30日)

4月3日(木)

<仲間づくり委員会> 参加者: 9名

・内容

2014年度の委員会の活動(年3回増強デ-案・会員フォロー案)についての準備・協議。女性部会設立応援の意見交換。

4月15日(月)

<経営フォーラム実行委員会> 参加者: 17名

・内容

基本方針の確認と懇親を兼ね、初顔合せ会&決起大会。

4月28日(月)

<情報広報委員会> 参加者: 3名

・内容

HPリニューアル・広報誌に関して協議。広報誌に関しては各支部・地区会での取り組みやイベントの記事の募集を行なうことを決定。

4月28日(月)

<共育委員会> 参加者: 5名

・内容

基本方針の確認と懇親を兼ね、初顔合せ会&決起大会。

福岡同友会 新会員フォローアップセミナー参加報告

日時 4月17日(木) 17:30～21:00

場所 福岡同友会事務局 会議室



今回、佐世保支部の委員会として立ち上げたフォローアップ委員会の一環で福岡同友会にて開催される新会員フォローアップセミナーに参加して、勉強しようということになりました。長崎県全体では10名の参加となりました。

まずは、「同友会の歴史と理念」を題材にして、福岡同友会ひびき支部 清水勝さんが講演されました。自己紹介から始まり、同友会で学んだ事、経営指針セミナーの参加で学んだ事、同友会の先輩方とのお付き合いで、討論する事を学んだ事、同友会ではすすんで役員を引き受ける事、最後に、自分の失敗談や皆さんに言いたい事など、同友会で学ぶためには見ているだけではダメで積極的に参加してこそ同友会であると感じる事が出来ました。長崎県ではまだ新会員向けのこういったセミナーは開催されていないので、ぜひ取り入れて新会員の意欲を向上させる、積極的に参加したくなるような教育が必要であると感じました。

引き続き、あすなる塾・経営指針作成セミナーの紹介があり、その後、新会員の体験報告(去年フォロー

アップセミナーに参加してから一年間でどんな勉強ができたかなど)もありました。新人会員にとっては、未来の自分を見るような感じになるのではないかと思います。ここで、休憩をとるはずでしたが、時間がもつたないとの一言で、休憩もとることなくグループ討論と突入していきました。グループ討論は、「語り合おう、自社経営の現状と課題」というテーマで話し合いましたが、主に新入会員に自社の経営課題を話してもらい、周りはその話を聞く事に専念しました。グループ長が話をまとめる際も、新人会員には、あすなる塾への参加を、古参会員さんには、アドバイスを求めています。

新人会員にとっては、あすなる塾(経営指針セミナー)に参加しないといけないという気持ちにさせられ、また、先輩会員は頼りになるなという印象が残ったのではないのでしょうか？

グループ討論の後は、委員会活動紹介やe-doyuの使い方の説明などが行われました。委員会では会員が参加したくなるような委員会が多数あり、また、各委員会で参加できるイベントも多数用意してありました。魅力的な同友会づくりがなされていると感じました。

最後に新会員紹介では、他己紹介をしました。司会進行を二人で行われたのですが、その道のプロかと思うくらい、盛り上げていただきました。

今回の研修に参加して、福岡同友会は真面目な学びの場であり、楽しい同友会・魅力ある同友会であることを肌で感じる事のできた貴重な一日でした。

(文責 佐世保支部 永末 勝宏)

九州・沖縄ブロック事務局長会議 参加報告

日時 3月7・8日(金・土)

場所 鹿児島市勤労者交流センター

3月7・8日、鹿児島にて開催されました九州・沖縄ブロック事務局長会議に出席させていただきました。中同協から平田事務局長、池田次長もお見えになり、新潟定時総会の議案確認、消費増税へのアンケート調査、5月開催の九州・沖縄ブロック支部長・支部活動研修交流会の詳細を確認するなど多岐に渡る議題について意見交換をさせていただきました。

2日間を通して感じたことは、各地同友会とも同友会が掲げる三位一体運動に対して積極的に取り組んでいるということです。また、同友会大学、幹部社員研修、後継者塾などその活動も幅広く、参考になる点が多い、実りのある時間でした。そしてそれら全ての活動が「人を生かす経営」に基づき、「企業づくり」という考え

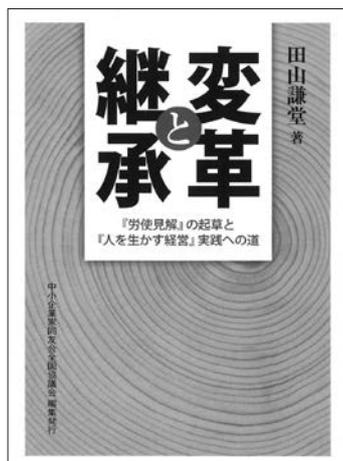
をベースにしているという確認ができました。

その中で長崎同友会が今後取り組む選択肢として、共同求人や景況調査があると思えました。まずは他県同友会の動きや方法を知り、情報を集めることから取り組んでいきます。また景況調査を行うことで長崎を数字で分析、把握することも可能になるかと思えます。地元を知り、地域資源が何なのか、またその地域資源をどのように活かすか、事務局でできること、事務局でできないことを考える良いきっかけになり、このような機会を与えていただいたことに感謝いたします。

今後九州・沖縄ブロックの代表者会議等でまた新たな提案、取組み等、議事や確認内容が出てくると思いますが一つひとつ共有、還元できるよう、アンテナを張って日々の業務に活かして行きたいと思えます。

(文責 事務局 峰)

～新書籍のご案内～



継承と変革『労使見解』の起草と『人を生かす経営』実践への道

田山謙堂氏 著（中小企業家同友会全国協議会顧問／（株）千代田エネルギー取締役顧問）

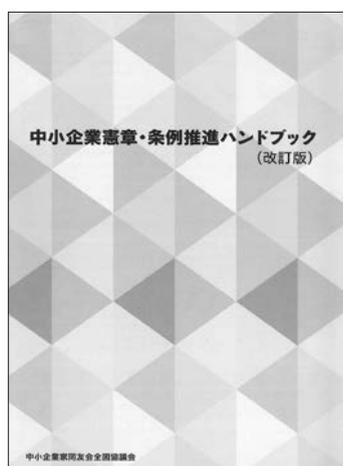
「労使見解」の真髄は、経営責任と自覚と労使の信頼の構築時代を先取りして「労使見解」を生み出しその精神を経営指針に結実させて自社を変革し、同友会運動を切り拓いてきた中小企業家が自己と運動の半生を語ります。

苦闘する経営者への熱きメッセージ

“経営とは生きざま”

頒価 1,500円

編集発行 中小企業家同友会全国協議会



中小企業憲章・条例推進ハンドブック(改訂版)

中小企業憲章が閣議決定してから4年を迎えます。各地域で憲章・条例推進運動が進み、今回この発展段階にふさわしいハンドブックの改訂版が発行されました。

改訂版のポイント

- ①今ではの運動の成果を踏まえつつも、新たに運動に加わる方のために、憲章・条例運動の原点をしっかりと伝えていく。
- ②憲章の閣議決定、条例制定の全国的広がりから、今までの経験を教訓化し、会の内外で使いやすいハンドブックとする。
- ③同友会三つの目的の総合実践の見地から、どの活動分野からも憲章・条例運動にアプローチできる内容とする。

頒価 600円

編集発行 中小企業家同友会全国協議会

～中同協刊行物案内～

※お求めは同友会事務局まで

書名	内容	判・ページ	頒価
21世紀型企業づくりの決め手 経営指針作成の手引き	同友会らしい経営指針の確立。成文化の進め方	A5・64ページ	400円
人を活かす経営 中小企業における労使関係の見解	中同協『中小企業における労使見解』、『労使見解』の今日的意義	A5・47ページ	300円
同友会がよくわかる	中小企業家同友会の生い立ち、理念、活動をやさしく解説	B5・44ページ	300円
同友会運動の発展のために	『同友会理念について』『同友会の活動と運営』etc	B5・50ページ	500円
同友会運動の歴史と理念	運動の前史・会の誕生と全国組織の確立・理念形成と活動の基礎づくり etc	A5・62ページ	500円
幸せの見える社会づくり	一人ひとりの経営の現場から『中小企業憲章』制定へ	A5・270ページ	1,800円
人間尊重経営を深める 私と「自主・民主・連帯」④	中同協 赤石相談役の、労使の信頼を築き、全社一丸体制をつくってきた道	A5・245ページ	1,300円
「人間の尊厳」と中小企業 私と「自主・民主・連帯」⑤	中同協 赤石相談役より、人間らしく生きあう社会へ、中小企業のあり方や理念の深まりを提起	A5・269ページ	1,600円
企業変革支援プログラム ステップ1	自社の成長発展を図るものさしとして使えるようまとめたもの。	A4・65ページ	1,000円
企業変革支援プログラム ステップ2		A4・169ページ	3,000円

第17回 女性経営者 全国交流会ーN熊本

生活者の視点でいのちとくらしを守るため今こそ集おう！全国の太陽たち



日時：6月12日(木)・13日(金)
会場：熊本全日空ホテルニュースカイ
参加費：18,000円
(懇談会・記録集代含む)
参加締切：5月29日(木)

第46回 定時総会ーN新潟

ときめく新潟、出会いを絆に！
地域と日本の無限の未来を切り拓こう！
〜エネルギーシフトを中小企業の手で〜



日時：7月10日(木)13:00～
7月11日(金)12:00
会場：全体会 朱鷺メッセ
分科会 朱鷺メッセ
ホテル日航新潟
懇親会 朱鷺メッセ
参加費：20,000円(宿泊別)

全国大会案内

ぜひご参加下さい！

会員活躍

長崎新聞
2014年4月17日
長崎支部出島地区会
佐々田 剛史 会員

マジシャン・ドワーの芸名で、長崎市を拠点に県内外で活躍している。食器やカードなどの小道具を使ったテーブルマジックが得意分野。主に結婚式や忘年会などで、宴を盛り上げる。驚かすのが好き。マジックは小学4年から趣味にしていたが、本格的に始めたのは2001年。市内のパールで技を披露するうちに口コミで評判を呼び、さまざまなパーティーに呼ばれるようになった。印

長崎市のマジシャン 佐々田つよしさん



新たな可能性を模索中

あの人 この人
刷会社のデザイナーとして働いて、休日にマジシャンとして活動した。「一人でも多くの人を感動させたい」と一念発起し、昨年12月に会社を退職。プロマジシャンの道を歩み始めた。姿勢や立ち居振る舞い、コミュニケーション能力を重視するマジックの新たな可能性を模索中。マジックを通じて、子どもたちが社交性や集中力を養う教室の開講を目標としている。引きこもりの自立を支援する団体と協力して、マジックで社会復帰のきっかけづくりをする構想も抱いている。長崎市西山1丁目在住。(六倉大輔)

長崎新聞
2014年4月22日
長崎支部出島地区会
田本 佳史 会員

郷土芸能も披露

五島灘酒造 蔵開き

本格芋焼酎「五島灘」などを製造・販売している新上五島町有川郷の酒造会社、五島灘酒造(田本喜美代社長)は20日、同社敷地内で蔵開きをした。地元生まれの焼酎を町民に味わってもらおうと毎年開いている。焼酎は200円で飲み放題。蔵開き限定販売の焼酎「五島灘 黒」の無料試飲や酒感見学もあり、多くの来場者でにぎわった。ステージでは有川地区青年団による郷土芸能の弁財天(メーザイテン)なども披露され、町民らを楽しませた。長崎市からツアーで参加した植原さん(57)は「新上五島を焼酎で盛り上げようという心意気が伝わり、応援したい気持ちが強くなった」と話した。(佐藤武郎)



焼酎などを片手に楽しいひとときを過ごす「蔵開き」の参加者
—新上五島町、五島灘酒造

6月例会案内

●長崎支部 慶祝例会

日 時 6月18日(木) 午後6時
会 場 サンプリエール
内 容 慶祝例会

今年の対象は下記の皆様です。

卒寿にて、島田清三郎さん 古希にて、富永英則さん、瀧川隆さん、
還暦にて、永田勝美さん、西山展司さん、大崎悠史さん、中嶋美
暢さん、吉田一さん、厄入にて、北川亮さん、岩尾一広さん、飛
田精一さん、木村崇さん、中村真一郎さん。

いっそうのご健康とご活躍を期待する宴を行います。

●3支部(大村・諫早・島原)合同例会

日 時 6月19日(木) 午後7時
会 場 諫早観光ホテル 道具屋
テーマ 「なぜ指針や理念が必要か」
報告者 キューハイテック(株) 代表取締役
日高 美治 会員(福岡同友会)

経営指針や理念はあった方が良く、会員みな承知なのですが、
難しい、めんどくさそう、時間が無い、理念はあるけど事務所に
飾ってるだけ、そがんとよかろうもん、etc...

『顧客や社員に夢や理想を伝えないで、そんな社長に誰が付いて
いきますか?』カン頼りの経営から、経営分析と情報を共有し、
社員と共にリスクマネジメントする指針や理念を外部にも伝える
ことで有言実行の経営に変えていく。

今回は日高氏の経営指針との出会いと目覚め、そして、だから経
営指針は必要なんだ!! 指針・理念お持ちの方も、そうでない方も、
みなさん是非ぜひ諫早にお越しください。

●佐世保支部

日 時 6月20日(金) 午後7時
会 場 佐世保市民会館
テーマ 未定
報告者 ティア マリナホリディ
佐藤 昌宏 会員

●北松浦支部

日 時 6月26日(木) 午後7時
会 場 未定
テーマ 未定
報告者 未定

●五島支部

日 時 6月17日(火) 午後6時30分
会 場 福祉保健センター
テーマ 五島を客観的に学ぶ
報告者 五島市委託職員
安齊 反彦 氏
廣瀬 愛 氏
東 奈津子 氏

島外の出身で地域で活動する、地域おこし協力隊隊員方の率直で
客観的に見た五島に対する話をお聞きし(魅力や疑問に思うこと
など) 地域を学ぶ。今回は支部初の座長をたてて例会を開催いた
します。

●青年経営者会

日 時 6月24日(火)
会 場 未定
内 容 慶祝例会

広告募集

< 4cm x 9cm >

複数月	6ヶ月	12,000 → 10,000
	4ヶ月	8,000 → 7,000
割引	3ヶ月	6,000 → 5,000

投稿募集のご案内

DOYU ニュースでは会員の皆様の投稿を募集しております。
企業訪問や支部・地区会等の行事や取り組みなどご紹介下さい。

●文字数/約500字

●画像/歓迎します

掲載/情報広報委員会にて選考

投稿先/情報広報委員または同友会事務局まで

メール/jimu@nagasaki.doyu.jp



理事会報告

2014年5月理事会 議事録 抜粋

2014年5月1日(木) 19:00 つくば倶楽部

出席(敬称略) 20名 欠席(敬称略) 4名

※握手タイム

開会挨拶

2014年度最初の理事会となりました。定時総会も無事に終了しご参加ありがとうございました。ただし、参加者が少なかったことが非常に残念です。来年は金井副代表が会の内外に発信し200名を超える総会が開催できればと思いますのでぜひよろしくお願いいたします。

協議・承認事項

- 1) 第43回定時総会報告/4月19日(土) ホテルニュー長崎 15時～
 - ・第43回定時総会収支を承認
 - ※事務局峰一総会明けの20日(月)、ご来賓の方々に、お礼として伺いました。その際、NCC西局長よりある方をご紹介いただき、先日出口支部長と企業訪問致しました。結果的にはご入会までには至りませんでした。ご来賓の方とお会いするなかで色々なご紹介等、繋がりができたことを実感しました。
 - ・三役会時の反省感想
 - 今まで時間の都合上懇親交流会で行っていた新任・退任役員を紹介を総会の中で行う(挨拶はなし)
 - 握手タイムを入れる(総会時は10秒程度とし、懇親交流会では盛大に行う)
 - 懇親交流会時に3分程度支部アピールタイムを設ける
 - 総会、懇親交流会を通して全体を把握するディレクター的な役割を設ける
 - 県の3大行事に関する広報誌報告は情報広報委員会に依頼する(委員会でも協議)
 - 来賓のアテンドに関してはポイントに何名か配置し誘導する
 - 来期動員実行委員長として金井副代表に担当いただく
- 2) 第21回経営フォーラムについて(前回までの承認事項)
 - ・長崎支部 出島地区会: 山口憲男会員を実行委員長とする(今回提案事項)
 - ・日程-10月24日(金)
 - ・場所-長崎ロイヤルチェスターホテル
 - ・組織図および分科会数

・動員目標人数-320名(各分科会80名)
→日程、場所、分科会数(4)、組織図、動員目標人数を承認

- 3) 全国大会について
ホテルニュー長崎…立食1000名、椅子800名、分科会対応約5室
ベストウェスタンプレミアホテル長崎…立食1000名、椅子900名、分科会対応最大6室
(三役会案)
2019年全研に立候補。その前の交流会レベルの全国大会に関しては経営フォーラムと同時開催することも含めて検討中
→三役会案を承認。2019年全研に立候補する。
※全国大会開催に立候補する事について、会勢が伸び、2013年度は純増率全国1位となっている今が手を挙げるチャンス。開催する事で1000名もの全国の会員が集まり、交通、宿泊、飲食、お土産など地域に対する貢献も大きく、また会内外に同友会の良さを発信できる。まずは「やる！」という気構えを持ち(あくまでも開催決定の判断、主催は中同協幹事会。地元同友会は設営)、一丸となりましょう。
- 4) 「中小企業家同友会会員」プレートについて
→作成する方向で承認。シール及びプレートに関してデザイン、貼り付け方法、サイズ等詳細を確認し次回三役会で検討後理事会に上程
- 5) チャーターメンバー、ダイヤモンドクラブの定義について
→チャーターメンバーは設立時から現在まで休会、退会することなく継続して在籍している事が条件。ダイヤモンドクラブに関しては途中休会、退会があったとしても通算して会歴20年在籍であれば資格を有する
※チャーターメンバーの定義及びダイヤモンドクラブに関する追加定義を来期の議案書から掲載する
- 6) 入会・退会の承認について
2名の入会、5名の退会を承認
杉本仲間づくり委員長総括-
2013年度はフォローが行きとどかず退会のストップに歯止めをかける事ができなかった。中枢の方の退会もあり、せっかく入会された新しい方が退会なっても意味がない。隣にいる人に声をかけ、フォローをよろしくお願いいたします。また今まで声をかけていなかった業種、地域にも会員拡大の提案をしていくつもりです。数字が落ち込んでいますが今後伸びを信じてご協力よろしくお願いいたします。
※規約第7条2に「承認を得た人は、すみやかに入会金、会

オリジナルスマートフォンカバー製作します!!



TIC

Toin Innovation Communicator



東洋印刷所

〒850-0862 長崎市出島町 15-15

TEL:095(821)1002 FAX:095(820)1957

http://www.toyoinsatsu.com E-mail:toin@orange.ocn.ne.jp

V・ファーレン長崎



V-VAREN
NAGASAKI

応援マット

ダスキン栄進 電話 823-7633

山口 善也 会員(長崎支部 浦上地区会)

瀧川 隆 会員(長崎支部 出島地区会)

費を納入し、納入した日より会員資格を有します」あるため、今後は入会金をいただいた月から会員としてカウントしたいと思います。承認月が翌月にまたがらないよう、スポンサー、支部、事務局が連携をとり、すみやかに入会の手続きが行えるようご協力をよろしくお願いいたします。
 →入会者が多い時（例えば増強デーなど）は事務局だけで訪問が難しいケースもあります。また会員のスケジュールで事務手続きのアポをいただけないケースもありますのでその際は書類を郵送、入会金のお振込をお願いする事もあるかと思えます。上記のご理解を理事の方だけでなく、支部役員、全会員に周知徹底をお願いします。
 ※広報誌掲載充実のためにも、入会申込書の記載事項に関しては漏れがないよう再度徹底をお願いいたします。

報告・連絡事項

- 1) 例会について（更なる例会の充実をめざして）
 - ・尾崎例会委員長
 - 4月は各支部総会の開催でした。来月から本格的な例会がスタートすると思いますが今までの懸念でもありました出席率に関しては再度支部、地区会で検討いただき魅力ある例会を作っていきます。
- 2) 九州・沖縄ブロック 支部長・支部活動研修交流会について
 - 参加をよろしくお願いいたします
- 3) 第17回 女性経営者全国交流会について
 - 口頭ベースで参加表明をいただいている方も多いが実際のお申込みが届いていないのでまずはお申込みをお願いします
- 4) 活動の手引き・名簿作成進捗状況
 - 2日に校了予定。5月中旬までには納品予定（例会時等）。また毎年作成するかどうかに関しては継続して検討する
- 5) 企業連携推進準備委員会について
 - 長崎支部 出島地区会：西尾会員に依頼
- 6) 各支部決算における差額調整金の計上方法について
 - 2013年度の差額調整金を2013年度決算に計上いただき事務局で保管（諫早・島原支部）
- 7) 中同協専門委員について
 - 政策委員会－町田委員長、広報委員会－永末委員長、社

員教育委員会－土井委員長、経営労働委員会－吉澤委員長、障害者問題委員会－中村（こ）会長、青年部連絡会－山口（善）会長
 ※上記委員会とあわせ、地球環境委員会、共同求人委員会、企業連携推進連絡会、女性部連絡において最大2名（先着）、かつ最低でも1度は会に参加いただけるかを募集する
 →1日にe-doyuで告知完了

- 8) 県年鑑掲載について→両副代表の写真も掲載します。協賛金は1万円
- 9) 事務局について
 - ・入会承認のお知らせへの記載事項の確認
 - 「すみやかに入会金を納入ください」の内容を追記します
- 10) 会費滞納者について
- 11) その他
 - 情報広報委員会より
 - 現在、新入会員に対してのe-doyuの説明はA3一枚の用紙にしすぎず、また各支部例会案内等を発信できる支部と事務局に発信してもらっている支部と様々。今後e-doyuのマニュアル作成を検討している。
 - 上記を受けて次回三役会に企画書を提出、検討後理事会に上程予定

閉会挨拶

・金井副代表理事
 2014年度最初の理事会で各委員会の報告をみるとビジョンにそった報告となっており大変いいと思いました。「会員の要望、相談に応えられる会にしよう」というスローガンのようにひとつひとつ応えられるような会にしましょう。会勢が伸びた今、その反動で会勢が減ることも十分考えられます。今回退会者の理由をみるとまだまだ同友会の魅力を感じていただけていない可能性もあります。そのようなことは伝染することも考えられますが委員長や支部長が一人で何かをするのではなく、周りを巻き込みながらいいムードをつくり何事も楽しみとなる同友会をめざして行きましょう。本日は大変お疲れ様でした。

次回日程 2014年6月5日（木）19時～ つくば倶楽部

会員消息

会 員 数（5月1日現在）

	長 崎	(浦上)	(出島)	大 村	諫 早	島 原	佐世保	北松浦	五 島	合計
目 標	227	127	100	67	80	50	120	40	40	624
期 首	201	115	86	57	54	40	100	33	25	510
現 在	199	114	85	58	54	39	99	33	25	509

退 会 者（敬称略）

会 社 名	会 員 名	支 部・地 区 会 名	入 会 年 月
(有) 豊米商会	坂 井 勢 一	長 崎・浦 上	2013年3月復会
アニマフォトグラフ	岩 本 賢 吾	長 崎・浦 上	2013年3月
諫早はなみずき法律事務所	上 村 基 貴	諫 早	2012年3月
(有) 島原管工社	西 口 優	島 原	2010年7月
マニュアル生命保険（株）	糸 瀬 新	佐 世 保	2012年3月

